

— すべてのステークホルダーから信頼され支持される企業へ —

ADMIRE COMPANY

2018年3月期 通期・第4四半期 決算説明会資料

2018年4月26日

ネットワンシステムズ株式会社

証券コード 7518



■■■ Agenda ■■■

- **2018年3月期 通期業績概要** **P. 2-11**
- **2019年3月期 通期業績の見通し** **P. 12-16**
- **中期計画の進捗と取り組み** **P. 17-25**

2018年3月期 通期業績概要

2018年3月期 通期業績サマリー

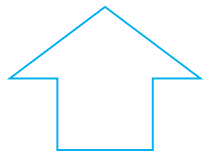
(単位：百万円)	2018/03 通期実績 (A)		2018/03 通期計画 (B)		計画比 (A-B)		2017/03 通期実績 (C)		前期比 (A-C)	
	増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
受注高	170,164		160,000		10,164	6.4%	163,935		6,228	3.8%
売上高	161,107	100.0%	157,000	100.0%	4,107	2.6%	157,236	100.0%	3,870	2.5%
売上原価	123,278	76.5%	121,275	77.2%	2,003	1.7%	122,013	77.6%	1,264	1.0%
売上総利益	37,829	23.5%	35,724	22.8%	2,105	5.9%	35,223	22.4%	2,606	7.4%
販売費及び 一般管理費	29,587	18.4%	28,524	18.2%	1,063	3.7%	29,475	18.8%	111	0.4%
営業利益	8,241	5.1%	7,200	4.6%	1,041	14.5%	5,747	3.7%	2,494	43.4%
経常利益	8,418	5.2%	7,200	4.6%	1,218	16.9%	5,701	3.6%	2,717	47.7%
親会社株主に 帰属する当期利益	5,682	3.5%	4,600	2.9%	1,082	23.5%	3,822	2.4%	1,859	48.6%
受注残	69,121		-		-	-	60,065		9,056	15.1%

受注高・売上高・売上総利益率・利益それぞれで公表計画を達成
エンタープライズ市場・パブリック市場・パートナー事業が堅調に推移

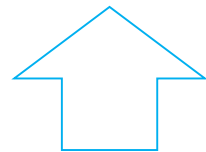
営業利益増加の主要因

原価低減・サービスの拡大・生産性の改善が寄与

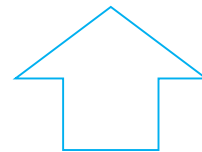
売上高
2.5%増
計画を超過



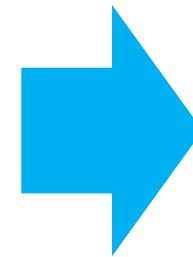
売上総利益率
22.4%→23.5%
計画を超過



販売管理費
0.4%増
同水準



原価低減・サービスの拡大・生産性の改善

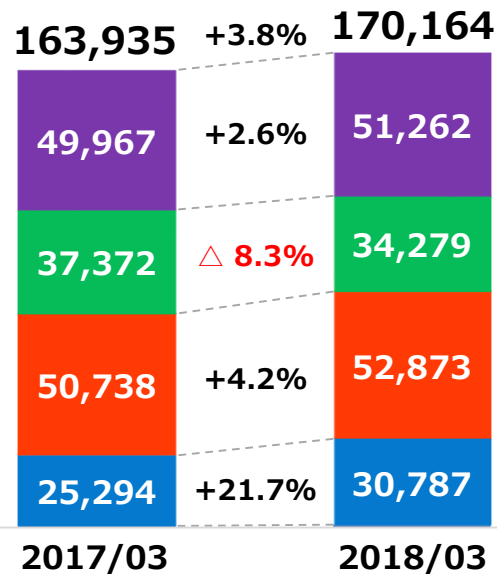


営業利益
43.4%増加

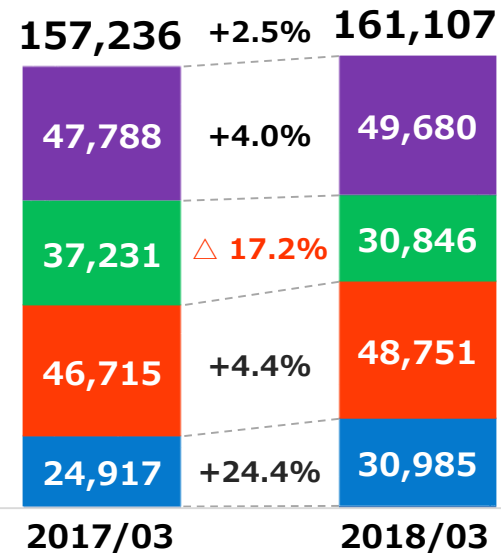
マーケット別 受注高・売上高・受注残

(単位：百万円)

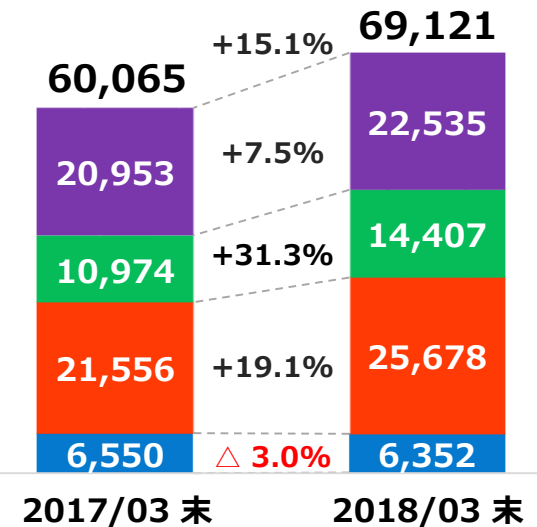
■ 受注高



■ 売上高



■ 受注残



エンタープライズ

セキュリティ対策、クラウド基盤、働き方改革関連の引き合いが好調

通信事業者

クラウドサービス基盤ビジネスが堅調に推移

パブリック

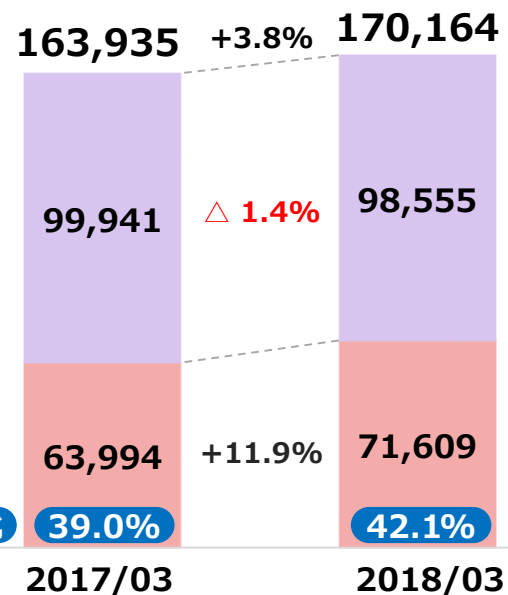
自治体・中央省庁・ヘルスケア・大学・研究所等で、セキュリティ対策やクラウド基盤案件が堅調に推移

パートナー

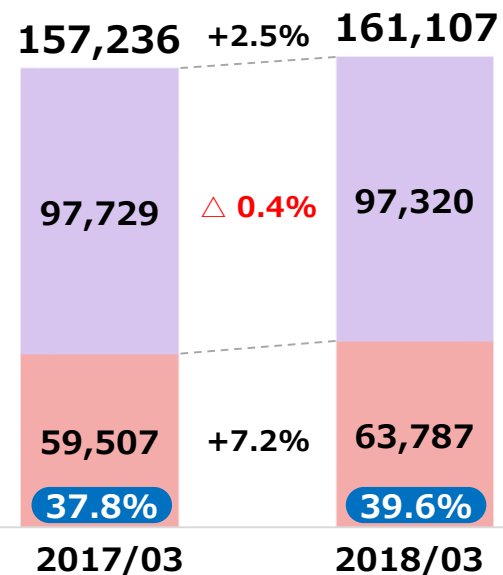
主要パートナー向けのビジネス、及び、通信事業者経由のマネージドサービスが好調に推移

商品群別 受注高・売上高・受注残

■ 受注高

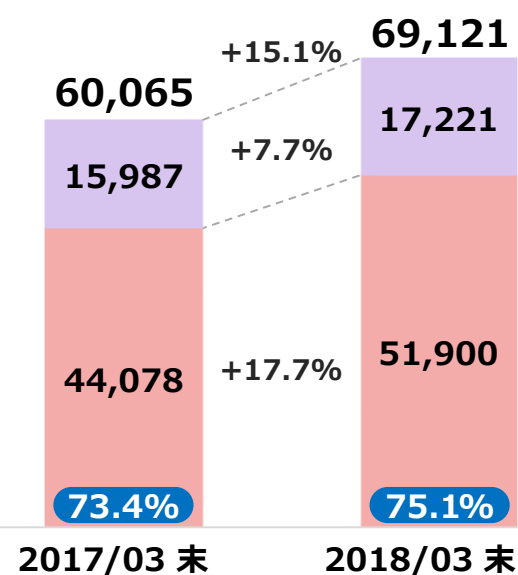


■ 売上高



■ 受注残

(単位: 百万円)



機器

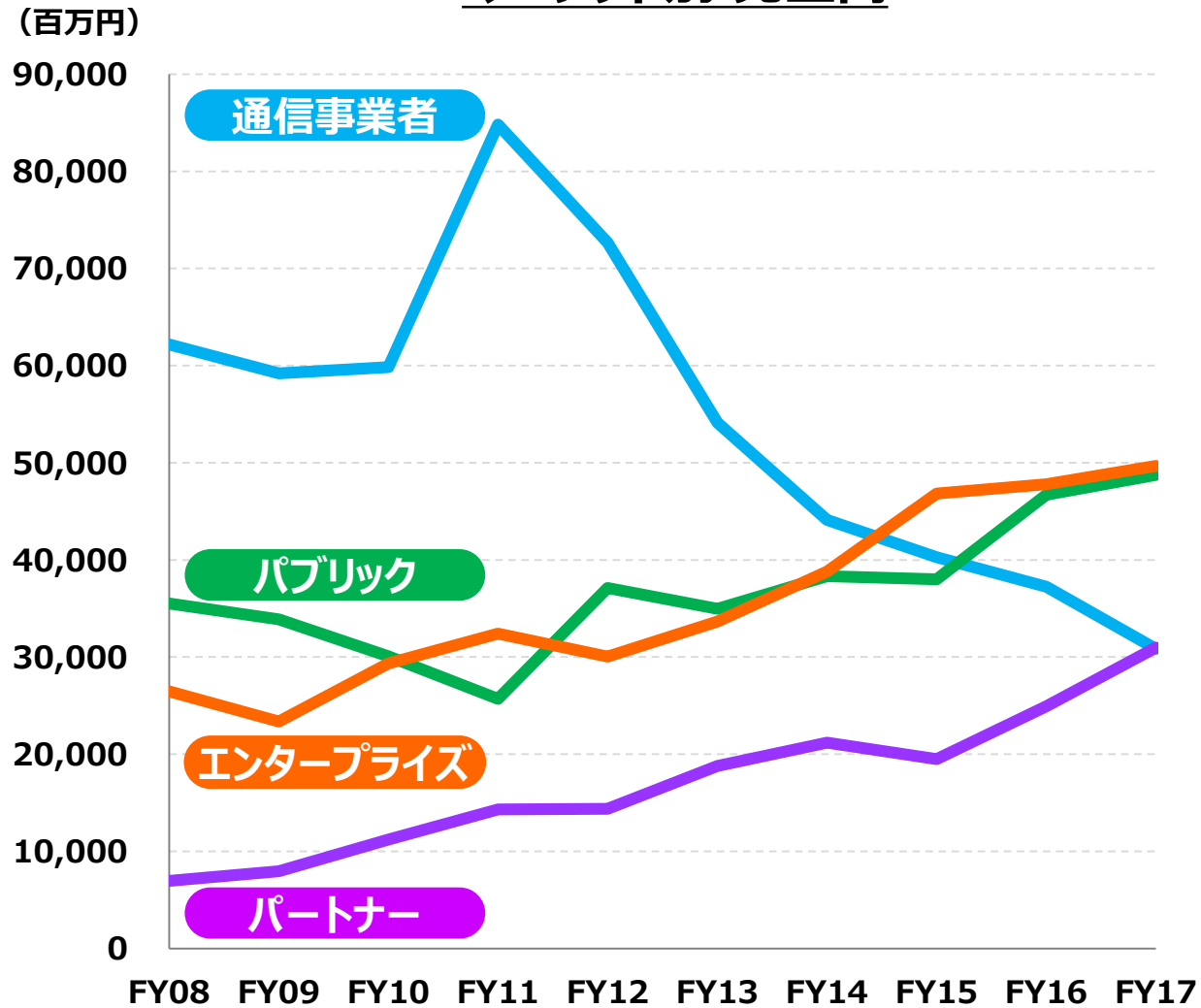
セキュリティ対策及びクラウド基盤案件が堅調に推移

サービス

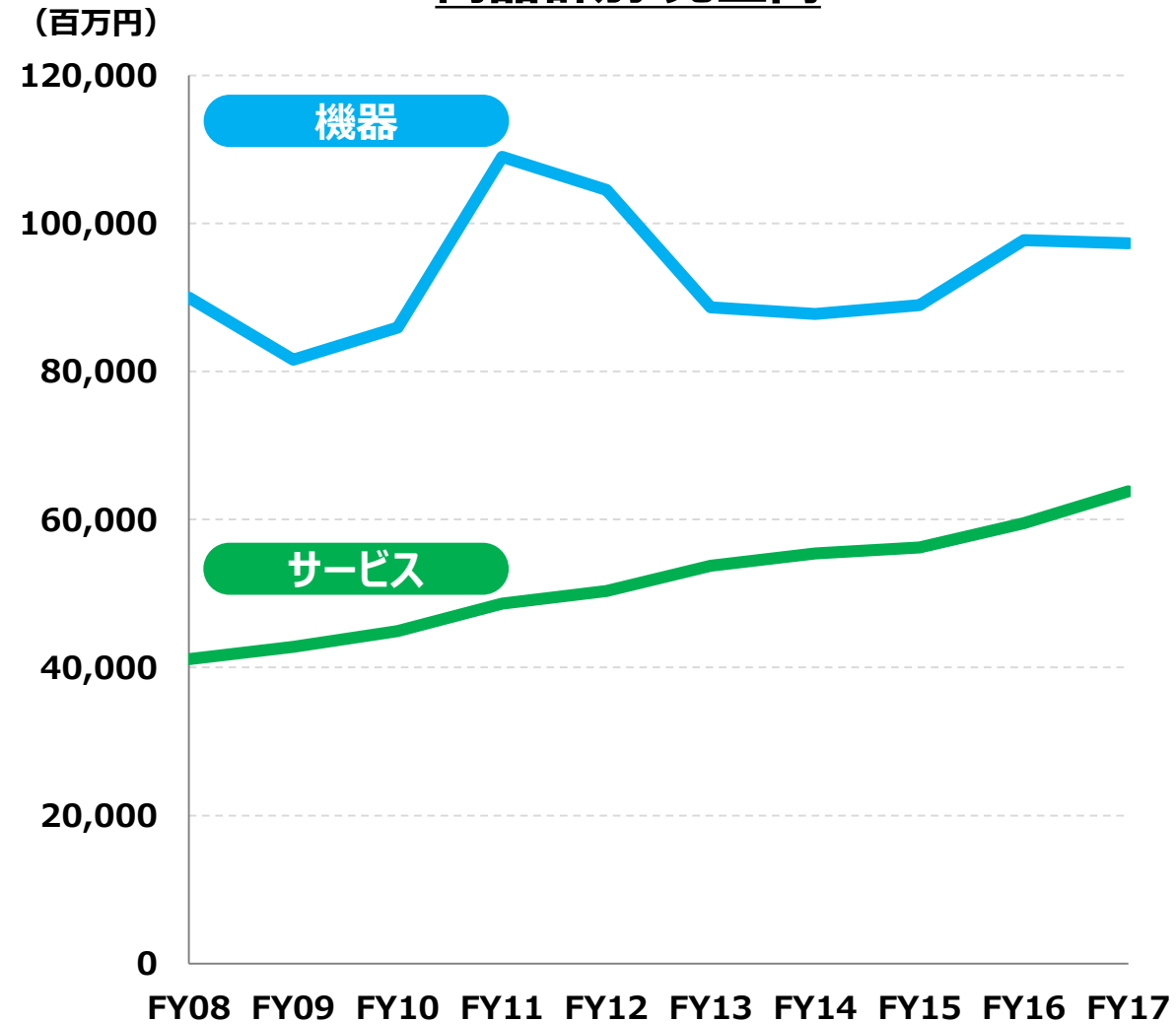
ソリューション提案が進み、設計・構築・保守・運用サービス等を含む案件が増加

マーケット別・商品群別の売上高推移

マーケット別 売上高



商品群別 売上高



セグメント情報

(単位：百万円)		報告セグメント					その他	合計	調整額	連結 損益計算書 計上額
		インタープライズ [△]	通信事業者	パブリック	パートナー	計				
2018/03 Q1-4 【当期】	売上高	49,685	30,846	48,751	30,985	160,268	1,883	162,151	(1,044)	161,107
	セグメント利益	3,145	2,101	2,152	1,426	8,825	5	8,831	(590)	8,241
	利益率	6.3%	6.8%	4.4%	4.6%					5.1%
2017/03 Q1-4 【前期】	売上高	47,790	37,231	46,715	24,917	156,655	1,602	158,258	(1,021)	157,236
	セグメント利益	1,719	2,259	1,864	494	6,338	33	6,371	(624)	5,747
	利益率	3.6%	6.1%	4.0%	2.0%					3.7%

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サーバサービス事業等を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額には各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれています。全社費用は主にセグメントに帰属しない一般管理費です。

通期トピックス

好調な受注高・売上高

主にクラウドシステム with セキュリティの分野が牽引
工場向けIoT(Industrial IoT)も好調に推移

■ エンタープライズ市場

(受注高 +2.6%、売上高 +4.0%)

前期比増で着地

- ✓ 全業種でのクラウド基盤・セキュリティ対策
- ✓ 製造業を中心としたIndustrial IoT

■ 通信事業者市場

(受注高 -8.3%、売上高 -17.2%)

クラウドサービス基盤が堅調であるものの、
前期比で減少

■ パブリック市場

(受注高 +4.2%、売上高 +4.4%)

高水準だった前期を超過

- ✓ 自治体のセキュリティ対策の継続
- ✓ ヘルスケア(病院)のクラウド基盤
- ✓ 中央省庁案件の増加

■ パートナー事業

(受注高 +21.7%、売上高 +24.4%)

前期比で大幅に増加

- ✓ 主要パートナービジネスの継続・拡大
- ✓ 通信事業者向けに特定商材が大きく拡大

連結貸借対照表

(単位：百万円)	2018.03.31	前年度末比		2017.03.31
	実績	増減額	増減率	実績
資産合計	106,827	3,461	+3.3%	103,365
流動資産	96,559	4,134	+4.5%	92,425
現預金+有価証券	23,953	6,716	+39.0%	17,236
売掛金+受取手形	41,755	(2,775)	△ 6.2%	44,530
棚卸資産	13,136	(3,505)	△ 21.1%	16,642
その他	17,714	3,698	+26.4%	14,015
固定資産	10,267	(672)	△ 6.1%	10,940
有形固定資産	5,125	(380)	△ 6.9%	5,505
無形固定資産	1,801	(341)	△ 15.9%	2,142
投資等	3,341	49	+1.5%	3,291
負債合計	46,464	427	+0.9%	46,037
流動負債	41,544	534	+1.3%	41,009
固定負債	4,919	(107)	△ 2.1%	5,027
純資産合計	60,363	3,034	+5.3%	57,328
株主資本	60,369	3,183	+5.6%	57,186
その他の包括利益累計額	(167)	(181)	-	13
新株予約権	160	32	+25.5%	128
負債純資産合計	106,827	3,461	+3.3%	103,365

為替レート等

	2018/03 Q1-4	前年同期比		2017/03 Q1-4
		増減額	増減率	
為替レート（\$円）	111.04	0.69	0.1%	110.35
1株当たり当期利益（円）	67.16	21.96	48.6%	45.20

	2018/03 Q4末	前年同期比		2017/03 Q4末
		増減数	増減率	
社員（人）	2,295	29	1.3%	2,266

（注）

2017年9月30日時点の株主に対し、2017年11月22日に中間配当金（1株あたり15.00円）をお支払しております。
当社は期初に公表した期末配当金（1株あたり15.00円）のお支払を予定しています。

2019年3月期 通期業績の見通し

2019年3月期 通期業績の見通し

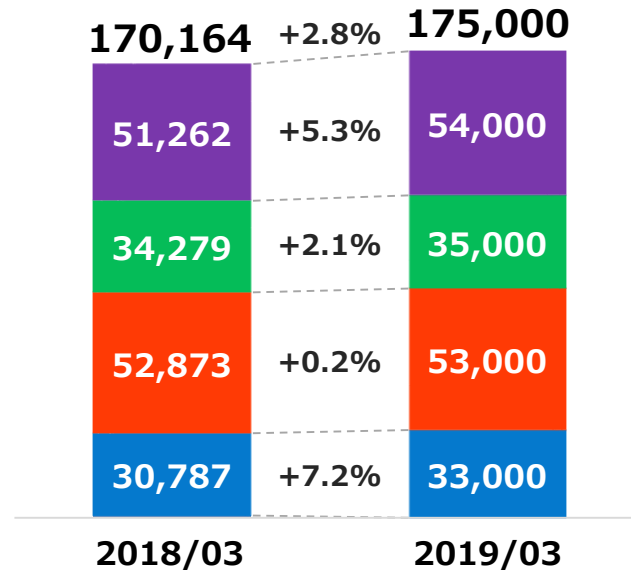
(単位：百万円)	上期		下期		通期	
受注高	80,730		94,270		175,000	
売上高	73,800	100.0%	96,200	100.0%	170,000	100.0%
売上原価	56,400	76.4%	73,100	76.0%	129,500	76.2%
売上総利益	17,400	23.6%	23,100	24.0%	40,500	23.8%
販売管理費	14,700	19.9%	14,800	15.4%	29,500	17.4%
営業利益	2,700	3.7%	8,300	8.6%	11,000	6.5%
経常利益	2,700	3.7%	8,300	8.6%	11,000	6.5%
親会社株主に帰属する当期利益	1,800	2.4%	5,600	5.8%	7,400	4.4%
1株当たり配当金	17.00円		17.00円		34.00円	
	通期					
為替レート	110.26 \$円					

(注)
 中間配当金及び期末配当金の内訳は、
 普通配当15.00円、創立30周年記念配当2.00円です。

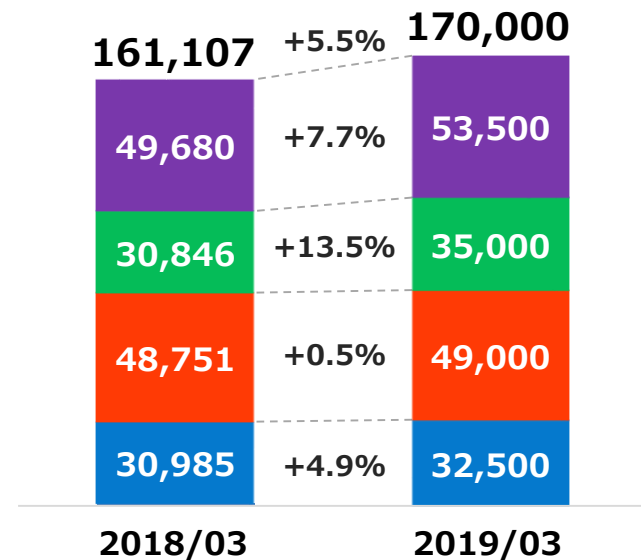
2019年3月期 通期業績の見通し：マーケット別

(単位：百万円)

■ 受注高



■ 売上高



エンタープライズ

セキュリティ対策、クラウド基盤、働き方改革、IIoT整備が拡大すると予想

通信事業者

クラウドサービス基盤ビジネスが拡大すると予想

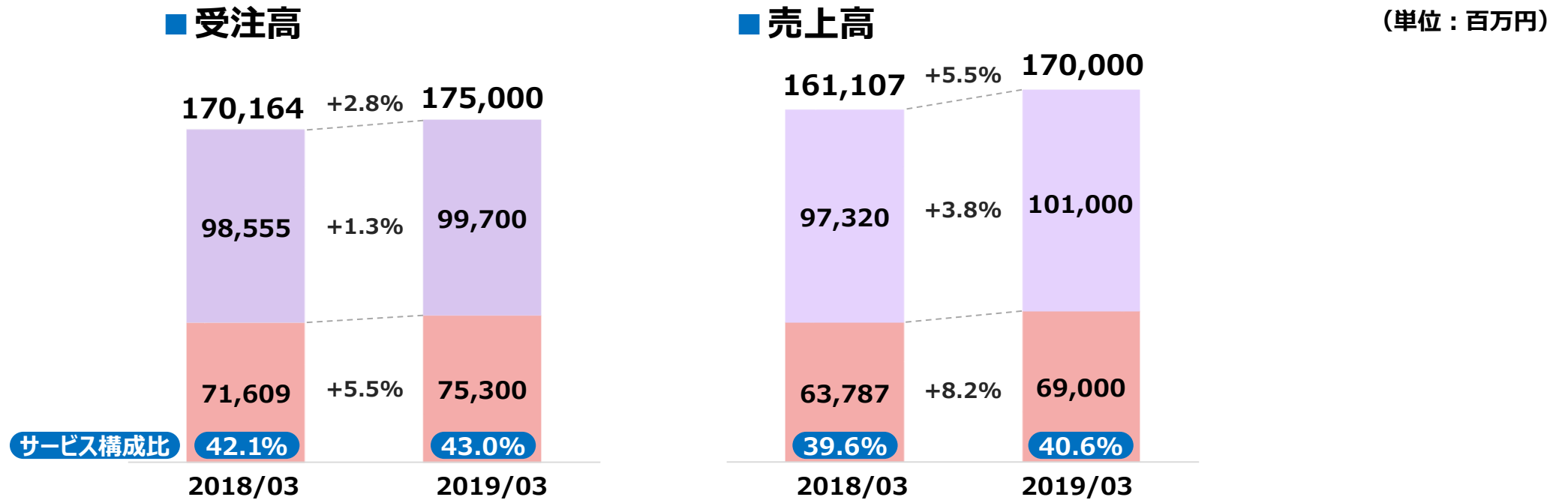
パブリック

自治体・中央省庁・ヘルスケア・大学・研究所・教育委員会等で、セキュリティ対策やクラウド基盤整備が拡大すると予想

パートナー

主要パートナー向けのビジネス、及び、通信事業者経由のマネージドサービスが拡大すると予想

2019年3月期 通期業績の見通し：商品群別



機器

セキュリティ対策、クラウド基盤、IIoT整備が拡大すると予想

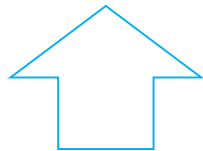
サービス

ICT基盤全体をコーディネートする統合的なサービス提供へシフトし、
計画・導入・運用・最適化の各ライフサイクルでサービスが増加すると予想

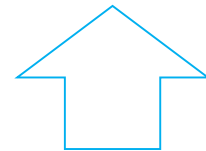
営業利益増加の主要因

継続して、原価低減・サービスの拡大・生産性の改善に注力

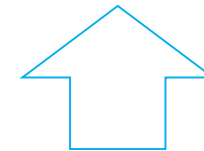
売上高
5.5%増
拡大



売上総利益率
23.5%→23.8%
改善



販売管理費
0.3%減
同水準



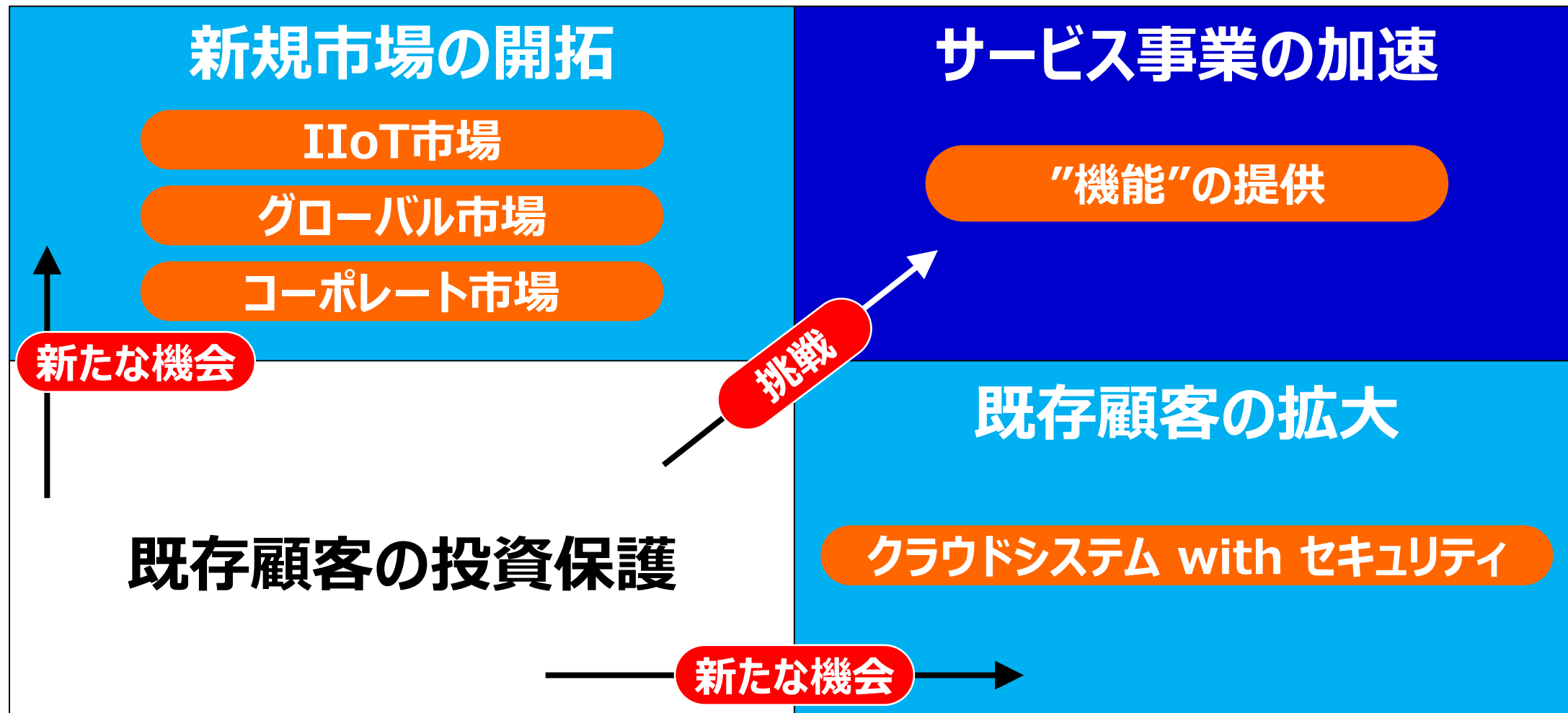
原価低減・サービスの拡大・生産性の改善



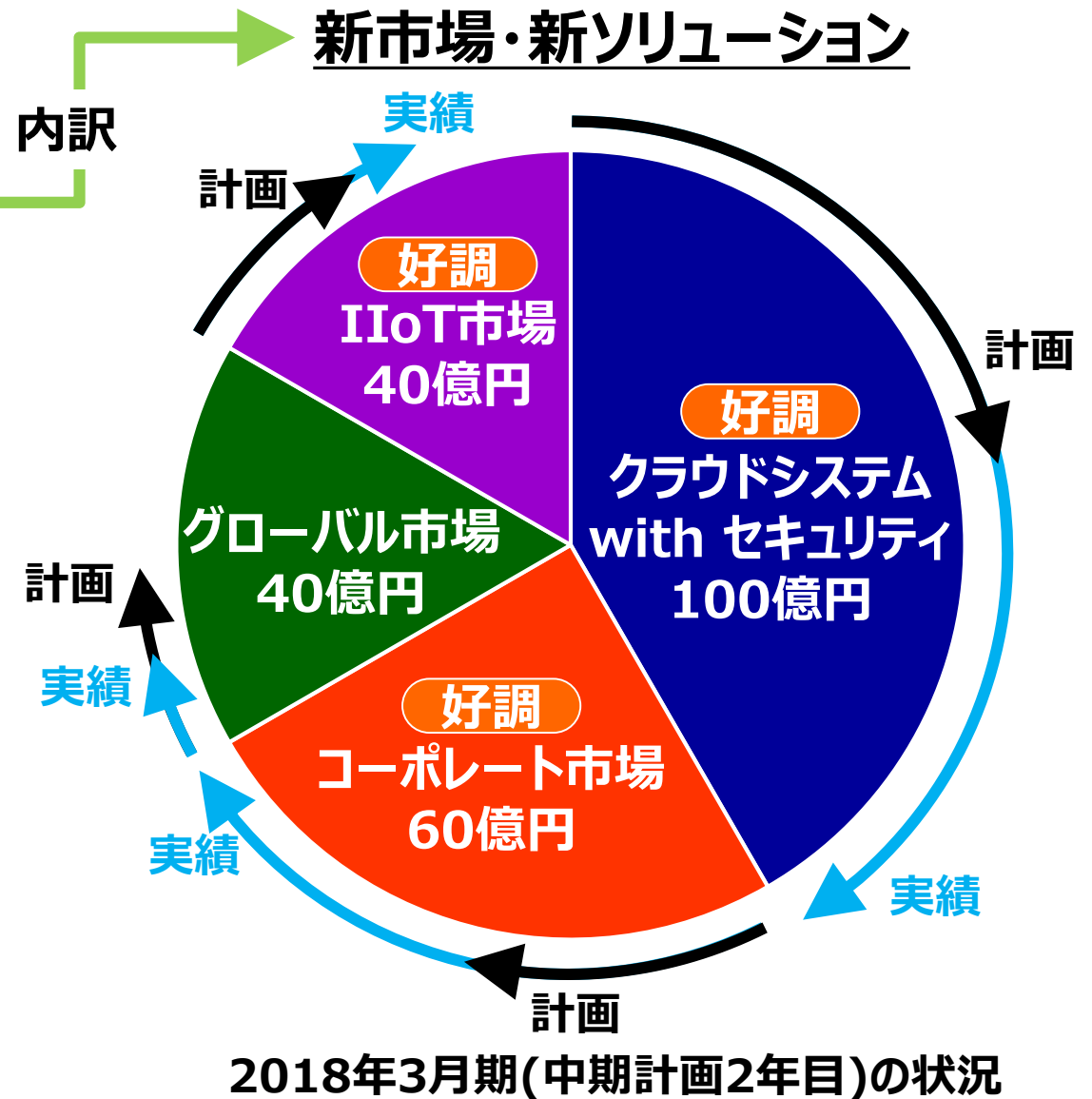
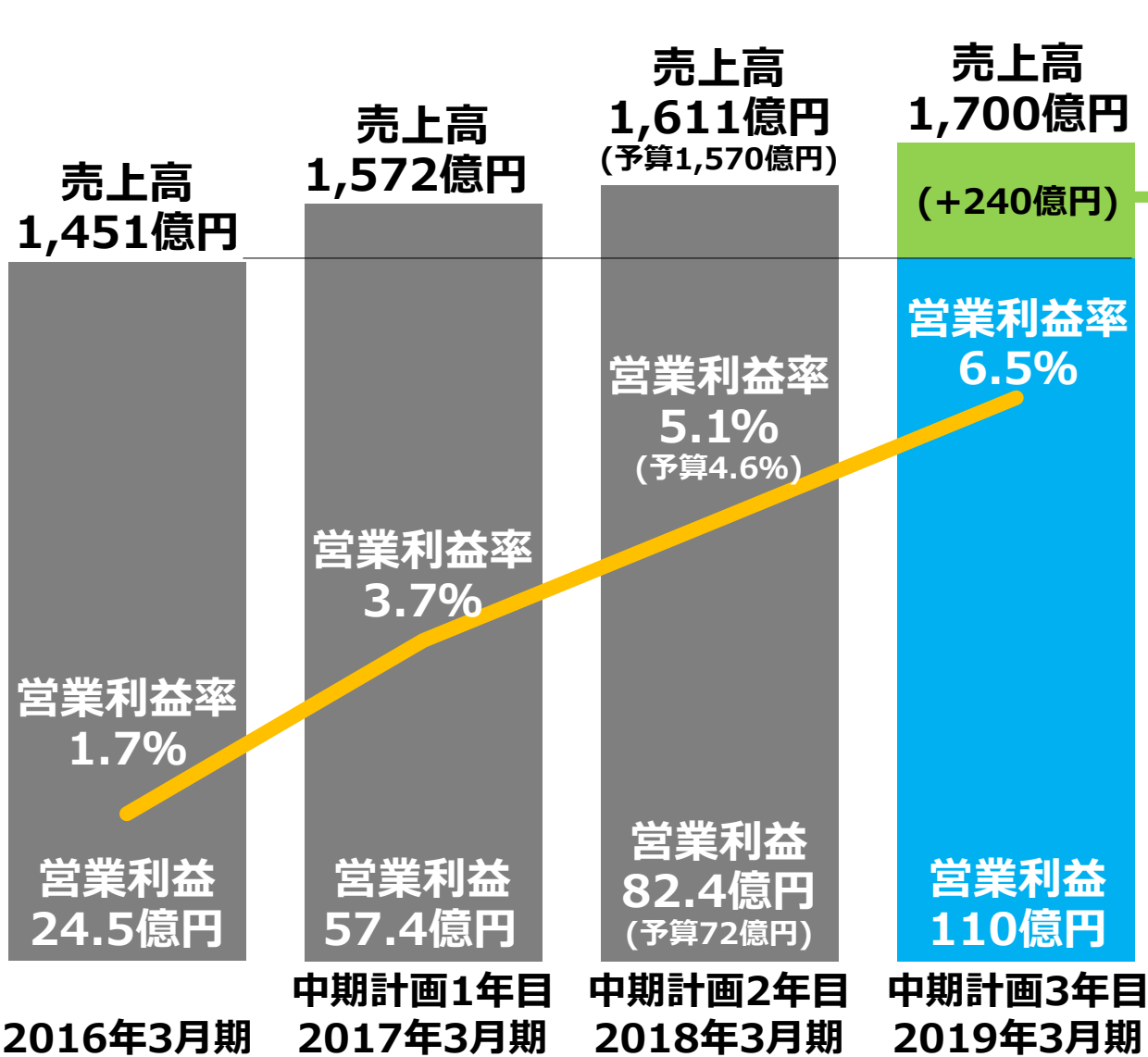
営業利益
33.5%増加

中期計画の進捗と取り組み

成長戦略



中期計画の進捗状況



クラウドシステム with セキュリティ

お客様のビジネスアプリケーションの良好な稼動を
セキュアに支えるクラウドシステムを提供



お客様の要望

クラウド活用
サイバー攻撃対策
働き方改革

FY17の実績

サービスメニュー/ソフトウェアの拡充
キャピタルサービスの開発
ENT/SP/PUBでの実績拡大

FY18の取り組み

サービス事業の加速

IIoT(Industrial IoT)市場

製造工場における生産設備のネットワーク化 生成データの収集・分析・活用

情報システム(IT)

生産管理 / 可視化



制御システム(OT)

生産ライン

生産ライン

生産ライン

対象領域

ネットワーク基盤&データ収集・管理
ITとOTを接続

お客様の要望

予防保守

トレーサビリティ

サイバー攻撃対策

FY17の実績

ネットワーク基盤の実績拡大
データ収集・管理のトライアル

FY18の取り組み

ネットワーク基盤の実績拡大
データ収集・管理案件の獲得
社会インフラにおけるIoT挑戦

グローバル市場

国内の既存顧客の海外進出支援 アウトバウンド事業拡大とローカルビジネス参入

ネットワン
提案・設計・検証

海外提携パートナー
構築・保守・運用

お客様の要望

グローバルICTガバナンス
国内品質での海外支援

FY17の実績

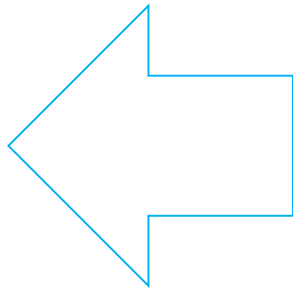
ASEANビジネスの定着
北米・欧州での提携体制作り

FY18の取り組み

ASEANビジネスの拡大
北米・欧州での事業展開検討

コーポレート市場

クラウドサービスの組み合わせによる 効率的な新しいアプローチでの新規顧客開拓



Wi-Fi

デスクトップ

コラボレーション

セキュリティ



お客様の要望

クラウド活用&セキュリティ
働き方改革へのICT利活用

FY17の実績

マネージドサービスでの市場創出
新規顧客の獲得
案件総量の拡大

FY18の取り組み

取扱い商材の拡大
サービス展開のリファレンス化
キャピタルサービスの活用

ネットワングループの活動全てを「統合サービス事業」と定義

お客様

計画・導入・運用・最適化の全フェーズで支援

計画

導入

運用

最適化

情報提供

コンサル/プロジェクトマネジメント

コンサル

提案

設計/構築

保守/運用

SD-HCIフレームワーク

ネットワングループ取扱い製品・サービス

ベンダー製品

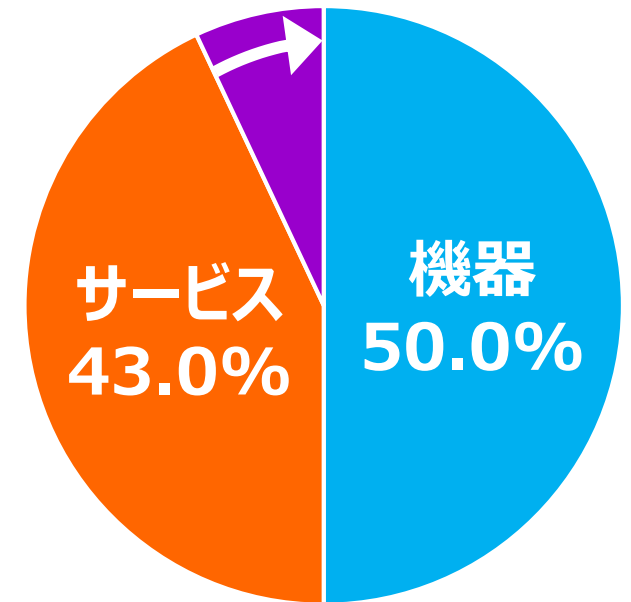
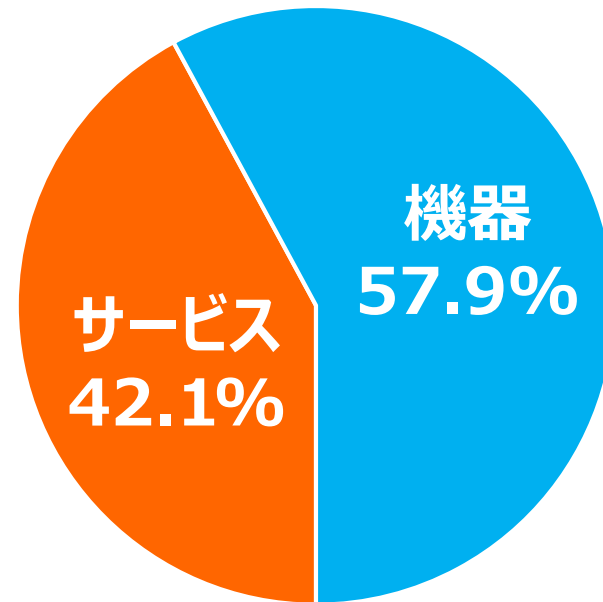
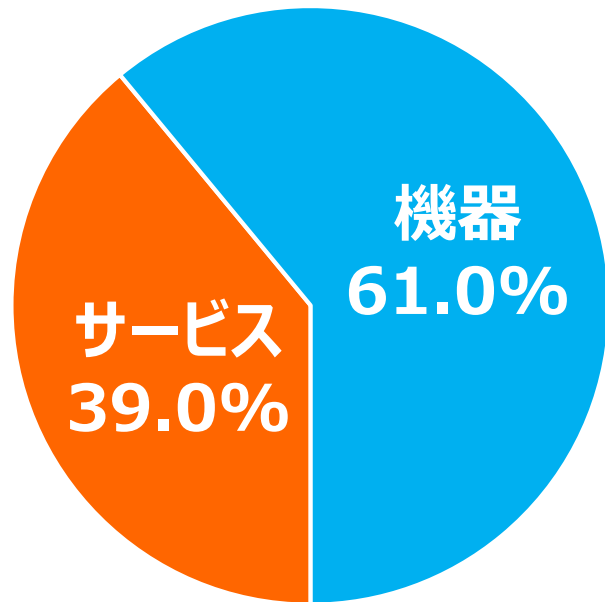
NetOne付加価値製品

NetOneソフトウェア製品

キャピタルサービス

サービス比率の拡大へ

機器とサービスの比率を1:1に近づける



FY16 受注高の構成比

FY17 受注高の構成比

FY18 受注高の構成比

Appendix

【参考】2017年4月～2018年4月発表 ニュースリリース一覧

■ 導入事例			お客様名	内容	クラウドシステム with セキュリティ	IIoT	グローバル	コーポレート
2018年	4月	ヤマザキマザック 様	製造業向けIoTソリューションの技術支援			●		
	1月	所沢市役所 様	仮想デスクトップ（セキュリティ対策用）		●			
2017年	9月	東京都立3病院 様	共通仮想基盤（サーバ85%削減）		●			
	9月	広島県庁 様	仮想デスクトップ（セキュリティ対策用）		●			
	8月	佐賀大学 様	ソフトウェア管理型ネットワーク（SDN等）		●			
	7月	JR九州 様	グループICT基盤（36社利用/ガバナンス強化）		●			
	6月	サッポロドラッグストア 様	クラウド型コラボレーション（約200店舗で利用）		●			
	4月	国立情報学研究所 様	サイバー攻撃の監視・検知システム		●			
■ 新サービス			概要	内容	クラウドシステム with セキュリティ	IIoT	グローバル	コーポレート
2018年	4月	クラウドからの情報流出防止	機密データ保護、及び、利用者の不審行動の検知		●		●	●
	2月	提供サービスのセキュリティ品質の強化	クラウドセキュリティに特化した国際規格認証取得		●	●	●	●
2017年	10月	マルウェア感染端末からの情報流出防止	感染端末の迅速な特定と、LANからの隔離		●	●	●	
	10月	東急電鉄のシェアオフィスサービス取扱い	働き方改革のICTツールと組み合わせ提供		●			
	10月	利用期間支払いを実現するキャピタルサービス	「所有」から「利用」へのシフトを支援		●	●	●	●
	9月	企業管理外のクラウド利用状況を監視	利用されているクラウドを可視化し推奨対策を提示		●		●	●
	6月	クラウドへの接続経路と性能を監視	トラブル時の原因分析時間を大幅に短縮		●	●	●	●
	4月	ネットワンコネクスト設立	ソフトウェアをベースとした統合サービスを推進		●	●	●	
■ その他			概要	内容	クラウドシステム with セキュリティ	IIoT	グローバル	コーポレート
2017年	11月	テレワーク先駆者百選 総務大臣賞受賞	先進ICTによる働き方改革と地方創生支援		●			
	8月	静岡市と地方創生に向けた連携協定締結	テレワーク・ワークライフバランスを推進		●			

つなぐ ∟ むすぶ ∟ かわる



net one